



(題字 時澤 貢 学長)

第405号  
(平成10年9月号)



▲ “夢大学 in TOYAMA '98” 総合開会式テープカット (9月12日出) : 地域共同研究センター前)

目 次

関係法令	3	◆ 外国人留学生と教職員との懇談会（見学旅行）を実施	11
学内規則	3	◆ 大学院理工学研究科及び機器分析センターの看板を上掲	11
諸会議	4	◆ 全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会で本学が大健闘	12
学 事		◆ 学内レクリエーション（ゴルフ大会）を実施	13
◆ 平成10年度教育改善推進費（学長裁量経費）の採択について	5	◆ 海外渡航者	14
人事異動	7	◆ 外国人来訪者	15
学内諸報		職 員 消 息	
◆ “夢大学 in TOYAMA '98”を開催	8	◆ 住所変更	16
◆ 時澤学長が遼寧大学創立40周年記念式典に出席	9	◆ 新任者住所	16
◆ 消防査察及び総合防災訓練を実施	10	◆ 改姓	16
		主 要 行 事	16



▲「夢大学 in TOYAMA '98」総合開会式で挨拶する時澤学長（上）  
 実験等展示・金属を溶かしてキーホルダーを作る（下左）・ロボット相手にお餅つき（下右）

## 関 係 法 令

(省 令)

- 出入国管理及び難民認定法施行規則の一部を改正する省令（法務42）（平10.9.14 官報第2466号）
- 国立大学の学科及び課程並びに講座及び学科目に関する省令の一部を改正する省令（文部36）（平10.9.30 官報第2476号）

(規 則)

- 人事院規則17-0（管理職員等の範囲）の一部を改正する人事院規則（人事院17-0-51）（平10.9.25 官報第2473号）

## 学 内 規 則

### 富山大学廃液等問題検討委員会設置要項の制定

#### 富山大学廃液等問題検討委員会設置要項の制定理由

本学における廃液等による環境汚染の防止について検討するための富山大学廃液等問題検討委員会に関し、必要事項を定める。

富山大学廃液等問題検討委員会設置要項を次のとおり制定する。

平成10年9月21日

富山大学長 時 澤 貢

#### 富山大学廃液等問題検討委員会設置要項

平成10年9月21日制定

(設 置)

第1条 富山大学（以下「本学」という。）に、本学における廃液等による環境汚染の防止について検討するため、富山大学廃液等問題検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任 務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討し、汚染の防止策を策定する。

- (1) 不適切な廃液等処理の防止について
- (2) 有害化学物質の排水への流出防止について
- (3) その他委員会が必要と認めた事項

(組 織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 各学部から選出された教員 各2人
- (2) 水素同位体機能研究センター及び地域共同研究センターから選出された教員 各1人
- (3) 廃液処理施設長

2 前項第1号及び第2号の委員は、学長が委嘱する。

(任 期)

第4条 委員の任期は、原案を策定するまでの間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

(議 事)

第6条 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開会することができない。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の

出席をもとめて意見を聴くことができる。

(庶 務)

第8条 委員会の庶務は、施設課において処理する。

附 則

この要項は、平成10年9月21日から実施する。

## 諸 会 議

第4回学生生活協議会(9月4日)

(審議事項)

- (1) 人文社会系共通教育棟の宿日直廃止に伴う建物の管理等について
- (2) 平成11年度入学合格者へのダイレクトメール送付に係るあて名の書き写しについて
- (3) 平成10年度厚生補導研究会について
- (4) 学生の課外活動等への配慮について
- (5) その他

第2回学寮委員会(9月8日)

(審議事項)

- (1) 寮生からの要求(炊婦の雇用)について
- (2) その他

第6回部局長懇談会(9月10日)

(議 題)

- (1) 当面の諸問題について
- (2) その他

第5回事務協議会(9月11日)

(議 題)

当面の諸課題について

第3回教養教育委員会(9月18日)

(審議事項)

- (1) 教養教育に関する全学シンポジウムについて
- (2) その他

第7回部局長懇談会(9月21日)

(議 題)

- (1) 当面の諸問題について
- (2) その他

第1回大学院委員会(9月21日)

(審議事項)

- (1) 学生の除籍について
- (2) その他

第9回評議会(9月21日)

(審議事項)

- (1) セクシャル・ハラスメント問題及び廃液処理問題の再発防止の方策を検討する組織について
- (2) 外国人教員の任期について
- (3) 学生の除籍について
- (4) 学長補佐体制について
- (5) その他

第3回環日本海地域研究センター運営委員会(9月21日)

(協議事項)

- (1) 平成10年度共通経費について
- (2) その他



## 平成10年度教育改善推進費(学長裁量経費)採択結果

### ① 教育内容・体制の改善充実のための経費

(単位：千円)

部局名	プロジェクト名	プロジェクトの代表者	採択金額
人文学部	学部教育におけるマルチメディア教材作成のための開発プログラム及び活用のための講習会開催	佐藤 裕 助教授	2,500
教育学部	教育学部シラバスのホームページ化	教育学部教務委員会委員長 宮崎 州弘 教授	1,200
〃	就職ガイダンス〔3年次合宿研修(教職への指向)〕	教育学部就職指導委員会副委員長 山下 三郎 教授	591
附属学校	2002年新教育課程(総合的な学習)推進事業	教育学部附属中学校副校長 大澤 保	1,610
理学部	教育内容・体制改善充実プロジェクト	理学部長 風巻 紀彦 教授	1,440
〃	学生の物理、化学嫌い、高校生の理科系離れ阻止のための取組	高安 紀 教授	2,500
工学部	工学部学生インターンシップ	工学部教務委員会委員長 黒田 重靖 教授	1,200
〃	工学部ファカルティ・ディベロップメント	工学部教務委員会委員長 黒田 重靖 教授	1,707
総合情報処理センター	富山大学公式ホームページ開発プロジェクト	総合情報処理センター長 山西 潤一 教授	2,700
① の 小 計 9 件			15,448

### ② 教育研究の国際化、先端化、学際化のための経費

(単位：千円)

部局名	プロジェクト名	プロジェクトの代表者	採択金額
教育学部	教師教育のための遠隔教育技法を用いた国際協力カリキュラムの開発	山西 潤一 教授	1,900
経済学部	インターネット上の大学間交換・対抗ゼミを活用した経済学教育の開発研究	新里 泰孝 助教授	2,520
理学部	慶北大学(韓国)との連携による数学・情報科学の教育・研究の高度化	久保 文夫 教授 渡邊 義之 教授	1,125
附属図書館	貴重資料のデータベース化	附属図書館長 小谷 伸男 教授	1,300
② の 小 計 4 件			6,845

### ③ 大学改革等に必要経費

(単位：千円)

部局名	プロジェクト名	プロジェクトの代表者	採択金額
工学部	各種委員会等の効率的運用とその情報公開化	工学部電子広報委員会委員長 佐々木 基文 助教授	3,200
地域共同研究センター	産学官懇談会の開催に要する経費	地域共同研究センター長 池野 進 教授	2,140
人事課	人事情報システムの導入	人事課長 青木 正克	4,500
廃液処理施設	より確実な廃液処理を目指した処理後の廃水の分析システムの構築	廃液処理施設長 長谷川 淳 教授	2,300
③ の 小 計 4 件			12,140

## ④ 積極的な地域との連携に必要な経費

(単位：千円)

部 局 名	プ ロ ジ ェ ク ト 名	プロジェクトの代表者	採択金額
教 育 学 部	学習障害児・周辺児を対象とした学習教室活動の支援	室橋 春光 教授	298
〃	総合的な学習のための学校・地域間ネットワークの確立と授業開発	山極 隆 教授	2,480
生涯学習教育 研究センター	富山大学における大学開放の在り方を考えるフォーラム	生涯学習教育研究センター長 米田 政明 教授	800
庶 務 課	夢大学 in TOYAMA '98	富山大学大学開放事業実施調整 委員会委員長 池野 進 教授	2,700
企 画 室	研究者総覧の作成	全学共通 企画室長 村中 一男	2,700
④ の 小 計 5 件			8,978

## ⑤ 特色ある大学づくりに必要な経費

(単位：千円)

部 局 名	プ ロ ジ ェ ク ト 名	プロジェクトの代表者	採択金額
庶 務 課	富山大学懇談会	庶務課長 中野 好二	394
人 事 課	平成10年度教職員研修（放送大学授業受講）の実施	人事課長 青木 正克	1,100
⑤ の 小 計 2 件			1,494

## ⑥ 若手研究者育成に必要な経費

(単位：千円)

部 局 名	プ ロ ジ ェ ク ト 名	プロジェクトの代表者	採択金額
理 学 部	「選択酸化触媒に関する研究」	宮崎 隆文 助手	885
〃	「魚形動物下垂体性アデニル酸シクラーゼ活性化ポリペプチドの生理作用並びに遺伝子発現に関する研究」	松田 恒平 助手	800
〃	「シダ胞子の発芽過程でのカルシウム情報伝達に関する研究」	蒲池 浩之 助手	800
〃	「指数の小さな有限群に関する研究」	幸山 直人 助手	800
〃	「カルコゲン原子における金属-半導体転移」	池本 弘之 助手	800
〃	「植物カスバリー線の構造と発達に関する研究」	唐原 一郎 助手	900
工 学 部	「非平衡少数電子系における電子相関に関する研究」	三井 隆志 助手	800
〃	「移動マニピュレータを用いた福祉介護ロボットシステムの研究」	羽多野 正俊 助手	1,000
〃	「ヒドラを用いたバイオアッセイ系の自動化に関する研究」	塚田 章 助手	800
〃	「高強度Al-Zn-Mg-Cu系P/M合金の高速超塑性加工の研究」	會田 哲夫 助手	700
〃	「凍結保存を用いた酵母菌への高効率簡易遺伝子導入法の開発」	須加 実 助手	700
〃	「レーザー誘起蛍光法による二重拡散対流の可視化」	山根 岳志 助手	700
廃液処理施設	「排水中の鉛の迅速分析法の開発」	加賀谷 重浩 助手	840
⑥ の 小 計 13 件			10,525

(単位：千円)

合 計 37 件	55,430
----------	--------

本経費に関するプロジェクトの採択については、平成10年10月1日に決定。

採択プロジェクトの成果については、平成11年4月30日までに学長あて報告することとしている。

# 人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	10. 9. 7	大 井 美 樹		技術補佐員（保健管理センター看護婦）
	10.10. 1	青 木 恭 子		講 師 人文学部（国際文化学科国際文化論）
	〃	山 崎 恵 子		〃 〃 （ 〃 ）
	〃	林 夏 生		〃 〃 （国際文化学科文化環境論）
	〃	田 沼 柁		教 授 経済学部（経営法学科民事法）
	〃	西 村 格		〃 理 学 部（生物圏環境科学科生物圏機能）
	〃	Lee-Ming Kow		助教授 工 学 部（電気電子システム工学科電気システム工学）
	〃	杉 木 衣 子		事務補佐員（工学部電気電子システム工学科電子物性デバイス工学）
昇 任	10.10. 1	馬 駿	助 手 経済学部（経営学科経営学）	講 師 経済学部（経営学科経営学）
	〃	川 田 勉	助教授 工 学 部（知能情報工学科メディア情報工学）	教 授 工 学 部（知能情報工学科メディア情報工学）
	〃	山 崎 登 志 成	講 師 工学部（電気電子システム工学科電子物性デバイス工学）	助教授 工学部（電気電子システム工学科電子物性デバイス工学）
	〃	高 橋 隆 一	助 手 〃（電気電子システム工学科電気システム工学）	助教授 〃（電気電子システム工学部電気システム工学）
	〃	森 雅 之	教務職員 〃（電気電子システム工学科電子物性デバイス工学）	助 手 〃（電気電子システム工学部電子物性デバイス工学）
転 任	10.10. 1	若 尾 政 希	助教授 人文学部（国際文化学科国際文化論）	助教授 一橋大学社会学部
	〃	坂 出 健	講 師 経済学部（経済学科比較経済論）	〃 京都大学大学院経済学研究科
	〃	細 野 忍	助教授 理 学 部（数学科情報数理）	〃 東京大学大学院数理科学研究科
併 任	10. 9.30	古 田 俊 吉	教 授 経済学部	経済学部長・評議員（～12.9.29）
	〃	丹 羽 昇	〃 〃	評議員（～11.7.31）
	〃	駒 城 鎮 一	〃 〃	〃（ 〃 ）
併任解除	10. 9.30	松 川 滋	評議員 経済学部	併任解除
辞 職	10. 9.30	小 鳥 覺	教 授 理 学 部	辞 職

## 学 内 諸 報

## 夢大学 in TOYAMA '98を開催

去る9月12日(土)、13日(日)の2日間にわたり、“夢大学 in TOYAMA '98”を開催しました。大学開放事業として、平成4年から毎年実施し、今年で7回目の開催となりました。

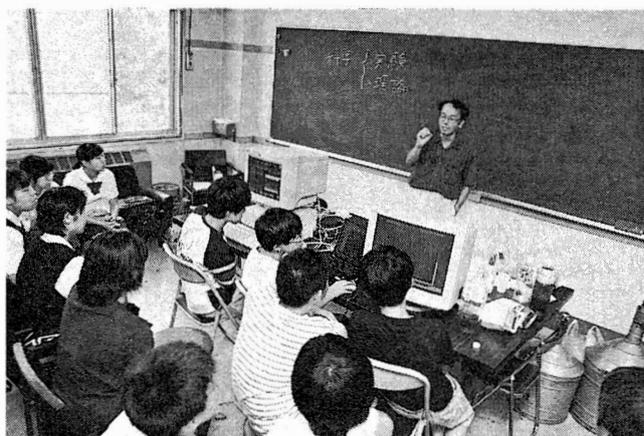
この事業は、地域に開かれた大学として、「小・中・高校生等青少年には大学の教育研究に触れる機会を設け、科学技術等に興味・関心をもってもらうこと」、「企業技術者に対しては、教官と交流を深め、今後の産学交流の進展の弾みとしてもらうこと」、「市民一般の方々には大学の現状を理解してもらうこと」を目的として、体験入学と実験等パネル展示を行うものです。

初日12日(土)は好天に恵まれ、テープカットに続き、総合開会式が行われました。池野大学開放事業実施調整委員長が開会を宣言し、時澤学長の挨拶、金井富山県教育委員会学校教育部長から祝辞が述べられたあと、富山商業高等学校吹奏楽部によるマーチングバンド演奏で華々しくオープンしました。

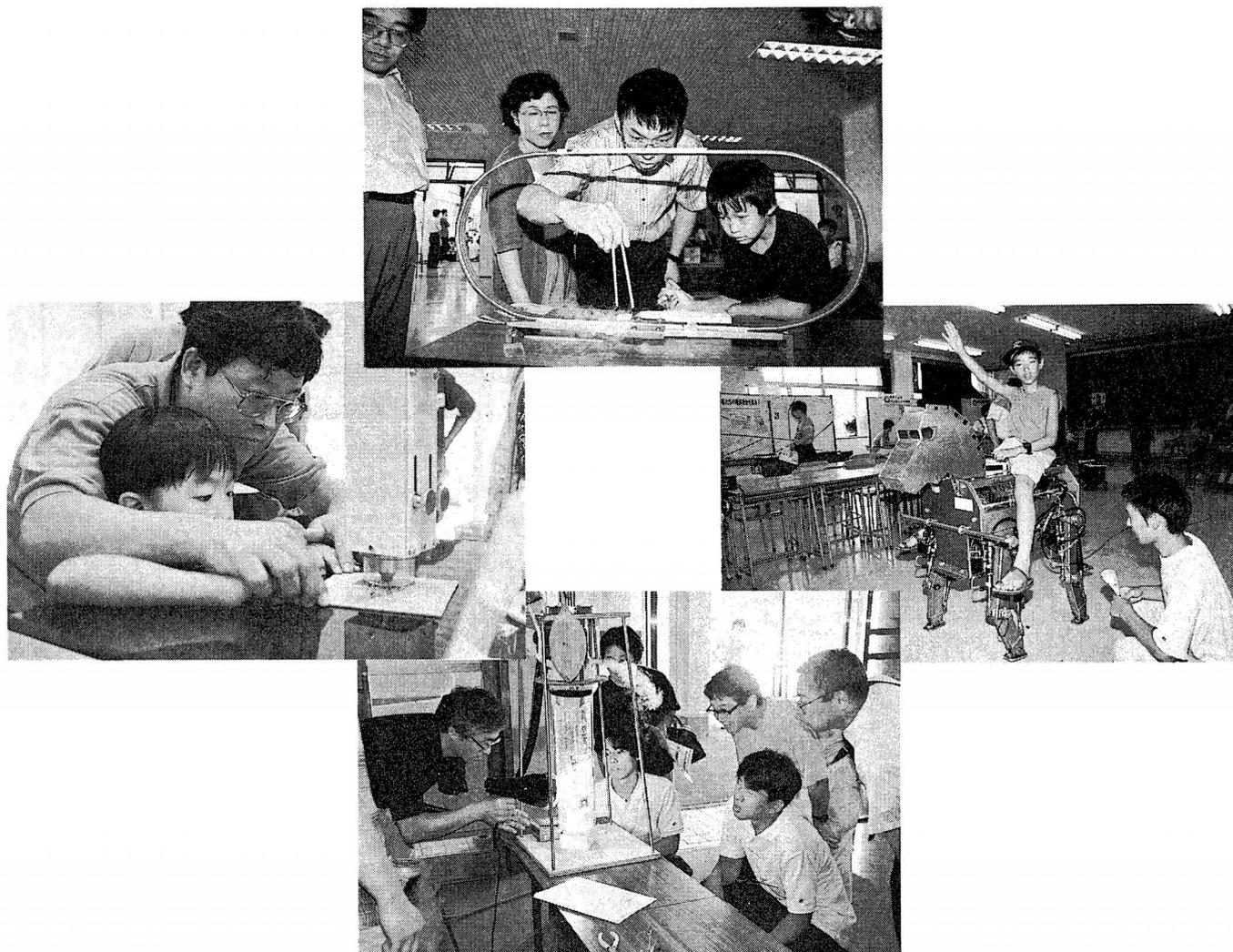
体験入学は、1日間又は2日間の企画で、中・高校生等青少年対象の講座と学校教員及び社会人対象の講座が

24講座開設され、県内、県外から300人が参加し、受講生は、それぞれの講座に分かれて、教官の指導のもと、実験・学習等を体験しました。終了後、黒田講堂において閉講式が行われ、学長及び大学開放事業実施調整委員長から受講生代表に夢大学学位記が授与されました。

実験等パネル展示は、工学部、地域共同研究センター、経済学部、附属図書館を会場として、多彩で興味深い33のテーマが取り上げられ、親子連れなどたくさんの方の参加者は、最先端の研究内容を教官、大学院生等から、分かり易く説明・紹介を受け、大変好評でした。特に、「見て、さわって、そして作って!」コーナーのキーホルダー作りは、テレビで人気のピカチュウが作れるとあって、順番待ちにもかかわらず、何回も挑戦する子供達で一日中賑わいました。また、「ロボット相手にお餅つき」のコーナーでは、工業用ロボットが、子供達がつく餅を、杓子を使って、実に器用に臼の中央に寄せ集め、観衆の拍手を受けていました。2日間で1,400人が大学を訪れ、大学の現状を地域の人々に理解していただく絶好の機会となりました。



▲体験入学・氷筒を調べよう(左)・宇宙線や放射線が見えるかな?(右)



▲実験等展示・魚釣り効果（磁気浮上）（上）

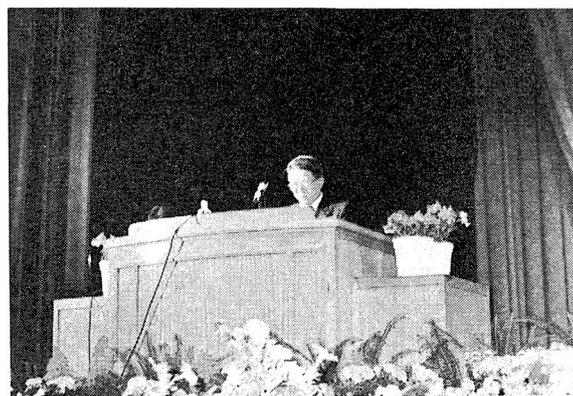
- ・「水」でできます（中左）
- ・四足歩行ロボット「YUMA」に乗ってみよう（中右）
- ・カピツァのクモ（超流動を観察しよう）（下）

## 時澤学長が遼寧大学創立40周年記念式典に出席

時澤学長は、本学と学术交流協定を締結している遼寧大学（中国）から創立40周年記念式典及び記念国際学術研究討論会に招待を受け、出席しました。

式典は、去る9月15日に举行され、時澤学長は出席した友好校を代表して祝辞を述べるとともに、記念国際学術研究討論会でも「21世紀に向けての高等教育」と題して講演を行いました。

また、時澤学長は、今後の両国間の科学・文化の友好親善の実をあげるため大連理工大学を表敬訪問しました。同大学では、熱烈歓迎を受け、学内施設の視察及び教育研究の事情について活発な意見交換を行いました。



▲式典で祝辞を述べる時澤学長

## 消防査察，総合防災訓練を実施

去る9月17日(休)，18日(金)の2日間，富山消防署の消防査察があり，危険物施設の点検，避難経路の確認及び電気器具の配線が十分であるかなどの安全チェックが実施されました。

28日(月)には，教職員の防火思想の普及と啓蒙を図るため，富山大学総合防災訓練を実施し，午前中は黒田講堂ホールで防災教育講演会（富山消防署に講師を依頼），ビデオ上映，搬送・応急措置・救護の実技訓練を行いました。また，これと並行して同会議室では普通救命講習会を開講しました。搬送等の実技訓練では，毛布を利用した担架の作製，三角巾を利用した応急手当や人体模型

を利用した「人工呼吸」「心臓マッサージ」などを実施しました。

午後からは，事務局庁舎において，地震時の初期対応訓練，災害対策本部設置・参集・伝達訓練を実施の後，庁舎前で消火訓練（消火器及び屋内消火栓による消火訓練）を行いました。

地震時の初期対応及び災害対策本部設置訓練では，時澤学長（本部長）が災害対策本部の設置を宣言し，水上事務局長（副本部長）から各班長（部長，次長等）へ指示が出され，各班員が自分の任務分担を再確認する訓練となりました。



▲災害対策副本部長(水上事務局長右手前)に報告する各班長，右上は災害対策本部の設置を宣言する時澤学長（本部長）



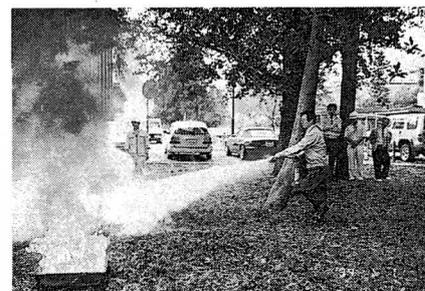
▲普通救命講習会



▲搬送訓練



▲消火栓による消火訓練



▲消火器による消火訓練

## 輪 島 朝 市 を 見 学

－外国人留学生と教職員との懇談会（見学旅行）を実施－

平成10年度外国人留学生と教職員との懇談会（見学旅行）を、去る9月25日(金)、26日(土)の1泊2日の日程で実施しました。

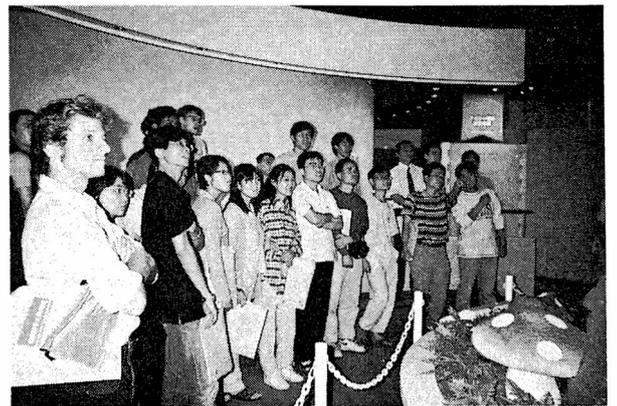
今回は、留学生・教職員合わせて60人の参加者があり、第1日目は、最初に三協アルミニウム工業(株)新湊工場を訪問し、アルミ建材製造の最先端技術を見学しました。続いて能登金剛・巖門を見学し、当日はあいにくの雨でしたが、日本海の荒波が作りあげた岩肌に自然の力の大きさを改めて感じた様子でした。次に訪れた志賀原子力発電所アリス記念館では、アンデルセン童話の主人公達が説明する志賀原発のあらましに、原子力発電の安全性などを感じ取り1日目を終了しました。

宿泊先である国立能登青年の家の夕食懇談会では、両角同所長らを交えて9月に帰国する留学生の富山での思い出などを語り合い、再会を約束するなど、学内では味わえない親睦・交流が行われました。

第2日目は、朝から好天に恵まれ輪島朝市を見学しま

した。農民と漁民との物々交換として始まった朝市では、輪島の人々との対話を楽しみながらお土産を買うなど、ほのほのとした中で買物を楽しんでいました。

今回の懇談会（見学旅行）を通じて、教職員・留学生間の相互理解がより一層深まると共に、日本理解に大きな意義がありました。



▲志賀原発を見学する留学生

## 大学院理工学研究科及び機器分析センターの看板を上掲

### 大学院理工学研究科

去る9月11日(金)に大学院理工学研究科の看板の上掲が時澤学長と宮下研究科長によって、風巻副研究科長、水上事務局長ほか関係教職員が見守る中、工学部正面玄関で行われました。

理工学研究科は、平成10年4月1日に理学部と工学部を融合させて設置され、新たな学際領域の構築と独創的科学技术の発展を促進し、学術の一層の充実を図るとともに、創造性豊かな高度の技術・開発能力と新分野にも挑戦し得る研究開発能力を持った人材を育成し、さらに、企業の技術者に対し応用展開能力を高めるための再教育を行う。

### 《理工学研究科長の抱負》

大学院理工学研究科は博士前期課程10専攻（学生定員194人）及び博士後期課程4専攻（学生定員24人）であり、平成11年には大学院設置基準第14条に基づく教育方

法の特例制度（時間外教育）をも取り入れ、幅広い分野から募集を行い、先導性、独創性、国際性を身につけた高度専門技術者・研究者を養成したい。



▲左から水上事務局長，時澤学長，宮下研究科長，風巻副研究科長

### 機器分析センター

平成10年4月1日に学内共同利用施設として設置された機器分析センターの看板上掲が、去る9月11日(金)に工学部内で水上事務局長ほか関係者が見守る中、時澤学長と島崎センター長によって行われました。

同センターは、学内の共通機器を集中化し、より効率的な機器の管理運営を行い、また、新しい研究開発に向けた機器の導入計画を全学的に行う。

なお、今年度は、新規共通機器の導入計画の策定や教職員及び教育的見地から大学院生の若手研究者を対象に研修を実施する予定である。

#### 〈機器分析センター長の抱負〉

平成10年度「機器分析センター」が学内共同利用施設として設置されることがこのほど決定し、大型計測・分析機器の整備及び有機的活用環境の基盤ができ、喜んでいます。近年の急激な技術革新及び産業構造の変革に伴い、多くの科学分野において原子・分子レベルまでたちかえって物事の本質を理解する傾向がますます高まってきました。これらの社会的要望に対応するために、本学においても先端的研究に必要な計測機器類の基礎・応用の使用方法を学内外の利用者に修得させ、効率的・有

機的に運用するために、機器分析センターが必要であります。

また、教育面において、大学院の前期・後期課程の若き研究者の育成にも力を入れる必要があり、定期的に最先端の計測技術の講演会・講習会を開催するとともに、技術開発の実践を通して創造的能力の育成にも尽力したいと思っております。

今後とも、諸先生方の力を借りて努力する所存です。でよろしくお願いいたします。



▲左から水上事務局長、時澤学長、島崎センター長

## 平成10年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会

### 本学が上位独占！大健闘！！

去る9月3日(木)常願寺川公園野球場において、富山大学が実施機関となり、国家公務員の福利厚生事業、平成10年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会が開催されました。

本大会には富山市内の各省庁の10地方機関から13チームの参加があり、本学からは腕におぼえのある職員ら、3チームが参加し、気持ちのよい秋晴れのもと熱戦が展開されました。

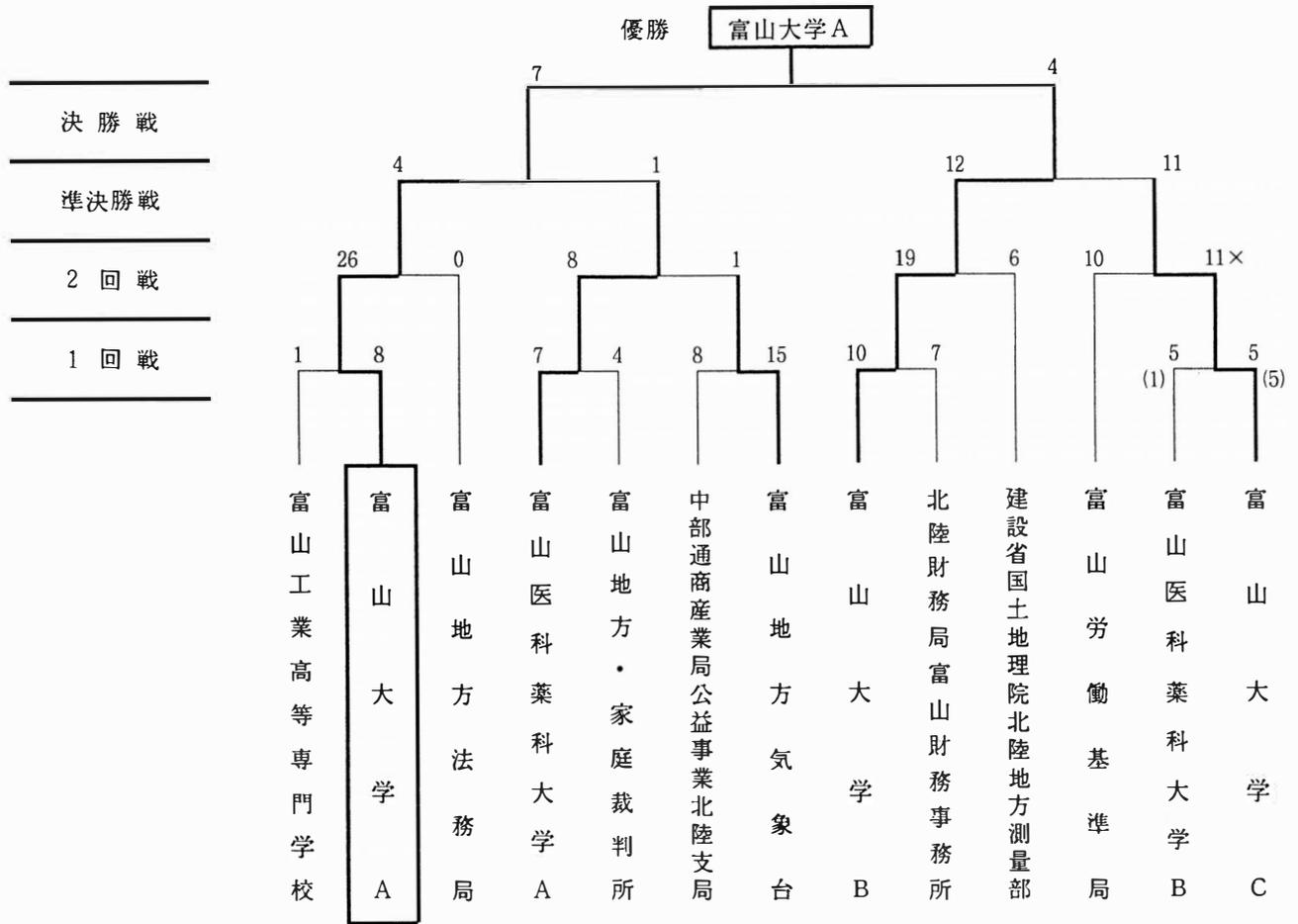
試合は本学の3チームともに激戦を勝ち抜き、準決勝、決勝戦は文部省機関同士の身内対戦となり、とりわけ決勝戦の富山大学A、Bの対戦は、さながら学内大会の様相となりました。

その結果、富山大学Aが7対4で富山大学Bを下し、2年ぶりの優勝を果たしました。

なお、大会の成績・対戦結果は次のとおりです。

☆ 優勝	富山大学	A	
☆ 準優勝	富山大学	B	
☆ 3位	富山大学	C	富山医科薬科大学A

平成10年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会対戦結果



学 内 レ ク リ エ ー シ ョ ン

< ゴ ル フ 大 会 >

去る9月29日(火)に第25回富山大学ゴルフ大会が、小杉カントリークラブにおいて行われました。

大会当日は曇り空のもと、時より心地よい秋風の吹く中、29人の参加者は日頃の練習の成果を十二分に発揮

し、スタート・ホールから豪快なナイス・ショットを放つなど、白熱したプレーが繰り広げられました。

なお、成績は次のとおりです。

			ネット	グロス	ハンディ
優勝	塚田建夫	(教育学部)	71.6	86 (42,44)	14.4
準優勝 B・G	刈賀春樹	(経理部)	72.0	78 (39,39)	6.0
3位	西川友之	(教育学部)	73.0	85 (38,47)	12.0

(海) (外) (渡) (航) (者)

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	経済学部	助 手	馬 駿	中 華 人 民 共 和 国	環日本海地域における開発と環境に関する調査	10. 9. 1 } 10. 9.15
	人文学部	教 授	藤本 幸夫	ア メ リ カ 合 衆 国	日本にある朝鮮本についてレビューを受ける	10. 9. 4 } 10. 9.11
	工 学 部	助 教 授	石原 外美	ド イ ツ	材料の低サイクル疲労と弾塑性挙動に関する国際会議に出席, 研究発表, 資料収集	10. 9. 5 } 10. 9.14
	理 学 部	助 教 授	松島 房和	連 合 王 国	第23回赤外線・ミリ波に関する国際会議に出席, 研究発表等	10. 9. 6 } 10. 9.20
		学 長	時澤 貢	中 華 人 民 共 和 国	遼寧大学における記念行事出席及び高等教育研究機関の現状調査	10. 9.13 } 10. 9.19
	事 務 局	企画室 長	村中 一男	〃	〃	〃
	人文学部	教 授	矢澤 英一	ロ シ ア 連 邦	環日本海地域における開発と環境に関する調査, 資料収集	10. 9.16 } 10. 9.27
	教育学部	助 教 授	廣瀬 信	連 合 王 国	「19世紀イギリスにおける科学者・研究者養成システムの研究」についてレビューを受ける	10. 9.17 } 10.10. 2
	工 学 部	教 授	龍山 智榮	ロ シ ア 連 邦	第3回日本・ロシア半導体表面シンポジウムに出席, 研究発表	10. 9.18 } 10. 9.24
	教育学部	助 教 授	黒田 卓	マ レ ー シ ア	マレーシアの学校における教員研修, 情報教育の実態調査, 資料収集	10. 9.27 } 10.10. 5
	〃	助 教 授	堀田 龍也	〃	〃	〃
	工 学 部	助 教 授	岡田 裕之	大 韓 民 国	アジアディスプレイ'98に出席	10. 9.28 } 10.10. 2
	人文学部	教 授	草薙 太郎	連 合 王 国	シェイクスピアの文化的背景に関する研究	10. 9.30 } 11. 7.31

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
海外研修	教育学部	教 授	田 上 善 夫	連 合 王 国	第2回国際気候史会議に出席, 共同研究打合せ	10. 9. 4 } 10. 9.19
	理学部	教 授	金 坂 績	南 ア フ リ カ	第16回国際ラマン学会に出席	10. 9. 4 } 10. 9.13
	々	助 教授	小 田 島 仁 司	連 合 王 国	赤外線・ミリ波に関する国際会議に出席, 研究発表, 研究打合せ	10. 9. 5 } 10. 9.18
	教育学部	助 教授	深 見 友 紀 子	連 合 王 国	ロンドン近郊都市におけるピアノレッスンの現状についての調査研究	10. 9.14 } 10. 9.29
	人文学部	講 師	小 野 直 子	ア メ リ カ 合 衆 国	アメリカ史に関する資料収集	10. 9.15 } 10. 9.28
	工学部	助 教授	ソコロフ イーゴル	ロ シ ア 連 邦	第5回ザババキン科学的talks国際会議に出席, 研究発表, 討論	10. 9.17 } 10. 9.30
	教育学部	助 教授	市 川 文 彦	フ ラ ン ス 連 合 王 国	ヨーロッパ近代論会議等に出席, 資料収集	10. 9.20 } 10.10. 9
	人文学部	助 教授	村 井 文 夫	フ ラ ン ス	18世紀フランス思想(医学と文学の関連領域)に関する文献調査	10. 9.21 } 10.10. 3

( 外 ) ( 国 ) ( 人 ) ( 来 ) ( 訪 ) ( 者 )

氏 名 ( 国 籍 )	本国における 所属機関・職名	来 学 目 的	本学受入れ先	期 間
D. H. Tarling  ( 英 国 )	プリマス工科大学 教 授	地球電磁気学の研究打合せ	理学部・教授 広 岡 公 夫 理学部・助教授 酒 井 英 男	10. 9.29 } 10.10. 2

## 職 員 消 息

## &lt;住所変更&gt;

部 局 名	官 職	氏 名
教 育 学 部	助 手 (技術教育)	岡 根 江 見

## &lt;新任者住所&gt;

部 局 名	官 職	氏 名
人 文 学 部	講 師 (国際文化論)	青 木 恭 子
〃	講 師 (国際文化論)	山 崎 恵 子
〃	講 師 (文化環境論)	林 夏 生
理 学 部	教 授 (生物圏機能)	西 村 格

## &lt;改 姓&gt;

部 局 名	官 職	氏 名	旧 姓
教 育 学 部	助 手 (技術教育)	岡 根 江 見	坂 本

## 主 要 行 事

## 本 部

9月1日 第7回国際交流委員会留学生部会

2日・9日・16日

平成10年度富山大学会計事務研修

3日 平成10年度全国公務員レクリエーション共同  
行事富山地区ソフトボール大会(常願寺川公  
園)5日 外国人学生のための進学説明会(サンシャイ  
ンシティ・ワールドインポートマート)

7日 第4回教養教育委員会企画専門委員会

富山県外国人雇用問題等連絡協議会(市町村

会館)

7日~8日 平成10年度国立学校等経理部課長会議(東京  
医科歯科大学)7日~10日 平成10年度文部省共済組合初任事務担当者会  
議(東京医科歯科大学)

9日 SCS検討小委員会

中部地区テーマ別研修(やる気と集中力養成  
講座)(名古屋合同庁舎)

10日 事務改善検討委員会

10日~11日 体育系サークルリーダー研修会(山野スポ  
ーツセンター)

11日 入国管理局からの説明会

## 第3回自己点検評価委員会研究活動等専門委員会

- 12日～13日 夢大学 in TOYAMA '98
- 14日 省庁別宿舍現地調査(富山財務事務所)
- 15日 外国人学生のための進学説明会(大阪マーチャングイズ・マート)
- 16日 第1回入学試験実施委員会健康診断専門委員会
- 17日 教養教育委員会3専門委員会委員長打合せ  
平成10年度東海・北陸地区管理事務協議会  
(津市センターパレスホール)  
教育職員免許法の一部を改正する法律等の施行に伴う説明会(昭和女子大学)  
メンタルヘルス研究協議会(虎の門パストラル)
- 17日～18日 富山消防署立入検査
- 18日 第5回教養教育推進特別委員会  
第57回東海・北陸地区国立学校等庶務部課長会議(津都ホテル)
- 21日 SCS検討小委員会  
富山共済組合支部ソフトボール大会(常願寺川公園)
- 21日～10月8日  
文部省会計事務特別研修(国立オリンピック記念青少年総合センター)
- 22日 第8回国際交流委員会留学生部会
- 24日～25日 夜間教育実施国立大学事務局長会議(茨城大学)  
平成10年度東海・北陸・近畿地区国立学校等広報・文書研究協議会(KKR HOTEL OSAKA)
- 25日 北陸財務局による国有財産監査
- 25日～26日 外国人留学生との見学旅行(能登方面)
- 26日 共済組合主催事業平成10年度秋の高山体験旅行
- 28日 総合防災訓練  
第6回自己点検評価委員会管理運営専門委員会  
平成11年度特別選抜学生募集要項発表(富山県庁)
- 29日 学内ゴルフ大会(小杉カントリークラブ)
- 30日 五福地区構内交通規制に関する実施要項見直し小委員会

## 人文学部

- 9月2日 学部教務委員会
- 4日 学部就職指導委員会
- 9日 学部予算委員会  
教授会  
教授会(人事)  
研究科委員会
- 16日 学部入学者選抜方法検討委員会
- 30日 教授会  
教授会(人事)  
研究科委員会

## 教育学部

- 9月1日 附属養護学校及び附属幼稚園第2学期始業式
- 2日 教育実習運営協議会  
附属中学校学校祭
- 4日 学部入学試験委員会  
学部学生生活委員会  
学部教務・学生生活合同委員会  
学部教務委員会
- 7日 学部留学生委員会
- 8日 就職指導委員会  
研究科委員会小委員会
- 9日 研究科委員会  
教授会
- 16日 人事検討委員会
- 22日 大学院連合教育研究科(博士課程)設置構想委員会(愛知教育大学)
- 24日～25日 平成10年度北陸地区教員養成学部事務長協議会
- 30日 学位記授与式  
人事教授会  
附属学校運営委員会

## 経済学部

- 9月2日 各種委員選考委員会  
人事教授会  
研究科委員会  
教授会
- 16日 コンピュータ管理運営委員会  
学部就職指導委員会

18日 学部入学方法検討委員会  
学部教務委員会

21日 学部図書委員会

22日 人事教授会  
教授会

24日 大学院経済学研究科入学試験

29日 学部施設整備委員会・学部図書委員会合同委員会

30日 学位記授与式  
総務委員会

16日 学生生活委員会

24日 学部教務委員会

29日～30日 第22回国立大学51工学系学部長会議総会（ホテル国際きのこ会館 桐生市）

#### 地域共同研究センター

9月17日 企業見学と産学交流会（立山合金㈱）

24日 企業見学と産学交流会（タカノギケン㈱）

28日～10月2日

先端技術研修（電子デバイスコース）

#### 理 学 部

9月1日 学科長会議

3日 学部図書委員会

8日 学部情報化対策委員会

9日 学部予算委員会

理工学研究科博士前期課程理学部会  
教授会

教授会（人事）

理工学研究科博士前期課程理学部会専任教授会

理工学研究科博士後期課程部会

11日 学部入試改善委員会

24日 学部学生生活委員会

29日 理工学研究科博士前期課程理学部会  
教務検討小委員会

30日 学部就職指導委員会

学部教務委員会

#### 工 学 部

9月1日 大学院理工学研究科博士後期課程入学試験

1日～2日 大学院理工学研究科博士前期課程入学試験

4日 学部教務委員会

7日 学部国際交流委員会

9日 教授会

理工学研究科博士前期課程工学部会

工学研究科博士後期課程委員会

理工学研究科博士後期課程部会

10日 大学院理工学研究科合格発表

11日 入学試験検討委員会

機器分析センター運営委員会

14日 安全委員会

編 集 富山大学庶務部庶務課  
富山市五福3190  
印刷所 あけぼの企画株式会社  
富山市住吉町1丁目5-18  
電 話 (24)1755(代)